大型砕氷客船カピタン・フレブニコフ号で航く

究極のグリーンランド探検クルーズ 21日間

この究極のグリーンランド探検クルーズでは、青々と茂る草花や夏のツンドラで草を食むジャコウウシ、ツンドラ大地でのハイキング、古代チューレー遺跡の訪問、巨大な氷山が浮かぶ氷山街道の輝き、東グリーンランド最北の集落イトコルトルミットでの伝統的な生活様式などを楽しみます。
世界で最も遠隔の地にあるグリーンランドの広大な大自然を旅する究極のグリーンランド探検クルーズは驚異と感動の連続です。

探検クルーズのハイライト

- フレブニコフが流氷群の中を力強く進む様や雄大な大自然を搭載のヘリコプターなどでお楽しみください。
- ホール・ブレニング通過中に世界で最も雄大な氷山をご覧いただけます。
- グリーンランドで滅多に行けない場所や北東グリーンランド国立公園を訪れます。

●旅行開始日～終了日・期間・利用客船

旅行開始日～終了日	期 間	利用客船
2016年8月4日(木)～8月24日(水)	21日間	カピタン・フレブニコフ

- 集合地／解散地 ： ロングイヤー・ビーエン／オタワ
- 食 事 条 件 ： 朝食20回、昼食18回、夕食19回
- 利 用 ホ テ ル ： オタワ／ウエスティン・オタワ(4つ星)

●クルーズ代金(大人／お一人様)　※単位：米国ドル(US$)

カピタン・フレブニコフ		集合地／ロングイヤー・ビーエン 解散地／オタワ
旅行開始日		8月 4日(木)
旅行終了日		8月24日(水)
期 間		21日間
客室タイプ	トリプル(3人部屋)	23,495
	ツイン	32,995
	スイート	37,595
	コーナー・スイート	41,995
トランスファー・パッケージ		1,650
アドベンチャー・オプション		ヘリコプター遊覧、ハイキング

※トランスファー・パッケージは、クルーズ代金に含まれておりません。別途お支払頂きます。
※相部屋：トリプル、ツインの客室タイプに限り同一料金で相部屋の予約を承ります。
※トリプル客室のベッドは、2段ベッドとソファーベッドです。

■トランスファー・パッケージ(US$ 1,650)には以下のものが含まれています。
(1)旅行開始日の前日に、ロングイヤー・ビーエンにご到着の場合、「空港からお客様の宿泊ホテルまで」の送迎
(2)1日目、「空港から港まで」及び「お客様が宿泊されたホテルから港まで」の送迎
(3)20日目、「オタワ空港からホテルまで」の送迎
(4)20日目、「カンゲルルススアークからオタワまで」の航空代金
(5)20日目、オタワでの宿泊ホテル(朝食付)

■スケジュール

日次	日	程		食事 朝	昼	夕	宿 泊
1	8／4(木)	午後 夕刻	大型砕氷船「カピタン・フレブニコフ」に乗船 ロングイヤー・ビーエン出港			○	船中泊
2	8／5(金)	終日	北極海クルーズ	○	○	○	船中泊
3	8／6(土)	終日	北極海クルーズ	○	○	○	船中泊
4	8／7(日)	終日	モリス・ジェサップ岬観光	○	○	○	船中泊
5	8／8(月)	終日	ノード基地観光	○	○	○	船中泊
6	8／9(火)	終日	エクスペディションの日／観光	○	○	○	船中泊
7	8／10(水)	終日	デンマーク・ヘイヴン観光	○	○	○	船中泊
8	8／11(木)	終日	シャノン島とサビネ島観光	○	○	○	船中泊
9	8／12(金)	終日	ダンネブルグとエスキモナエ観光	○	○	○	船中泊
10	8／13(土)	終日	ブロムスター・ブグテンと エラ島(エラ・オーヤ)観光	○	○	○	船中泊
11	8／14(日)	終日	イトコルトルミットと ホール・ブレドニング観光	○	○	○	船中泊
12	8／15(月)	終日	ライブ・フィヨルドとローデ・フィヨルド観光	○	○	○	船中泊
13	8／16(火)	終日	フレデリックス・ダールと シド岬(シドカップ)観光	○	○	○	船中泊
14	8／17(水)	終日	デンマーク島観光	○	○	○	船中泊
15	8／18(木)	終日	デンマーク海峡クルーズ	○	○	○	船中泊
16	8／19(金)	終日	タシーラク(旧アンマサリック)観光	○	○	○	船中泊
17	8／20(土)	終日	バーンストルフス・アイスフィヨルド観光	○	○	○	船中泊
18	8／21(日)	終日	ナノルタリーク温泉と ヘルヨルフスネス観光	○	○	○	船中泊
19	8／22(月)	終日	グリーンランド沿岸クルーズ	○	○	○	船中泊
20	8／23(火)	朝 午前 午後	カンゲルルススアーク入港／下船 空路、チャーター機にてオタワへ オタワ着後、クォーク社指定のホテルに宿泊	○			オタワ泊
21	8／24(水)	午前	オワタのホテルにて朝食後、解散	H			

(備考)食事欄：「H=ホテルでの食事、○=船内食」を表します。

●詳細日程

第1日目　ロングイヤー・ビーエン出港
北極旅行&クルーズは、スピッツベルゲン島のロングイヤー・ビーエンから始まります。
夕刻、究極のグリーンランド探検クルーズに出港します。　船中泊

第2~3日目　北極海クルーズ
船内で行われる数々の**北極講座**や**ワークショップ**にご参加ください。エクスペディション・スタッフは外のデッキやブリッジで皆様の時間が最大限有益となるよう、クジラや海鳥発見のお手伝いをいたします。　船中泊

第4日目　モリス・ジェサップ岬観光
北極でも訪れる人が最も少ないグリーンランド北限のモリス・ジェサップ岬に上陸を試みます。　船中泊

船長は偵察ヘリコプターをカナダ側エルズミア島との間にある海域のリンカーン海とケネディ海峡に向けて飛ばします。**氷と天候の状態が許せば砕氷船の力を使ってグリーンランド北岸を西に進む予定**です。皆様はカピタン・フレブニコフと共に歴史に残る偉業を遂げる最初のお客様となるのです。その場合、下記の日程は変更され、歴史的な代替え日程となります。
もし西岸沿いの航路が、条件に合わなければ、下記日程に沿って東岸を南下します。どちらの航路になるにせよ素晴らしいエクスペディションとするためには、真の探検精神で臨む事が大切です。

第5日目　ノード基地観光
ノード基地は軍事・科学観測基地であり、**北東グリーンランド国立公園の本部**でもあります。長い間、最北2番目の集落として、郵便局は北極点のサンタクロース宛の郵便物をここに配達していました。　船中泊

第6日目　エクスペディションの日／観光
天候条件により最適な上陸地を選びます。　船中泊

第7日目　デンマーク・ヘイヴン観光
8名で運営されているこの小さな気象観測調査地は北東グリーンランド国立公園の沿岸を南に半ば下ったところにあります。
ゾディアック・ボートで湾を遊覧し**ホッキョクグマ**や**セイウチ**を探します。　船中泊

第8日目　シャノン島とサビネ島観光
シャノン島は、ナポレオン戦争とアメリカ戦争に参戦した、英海軍3本マストの木造快速帆船シャノンにちなんで名付けられた島です。**島に残る小屋**は、探検船アラバマ号の残骸で建てられたものです。上陸探検隊が留守中に沖合に停泊していた船は流氷で穴が開き沈んでしまったのですが、留守番に残っていた2人の船員が急遽、船の残骸をやりくりして後から帰ってくる上陸探検隊のために避難小屋を建てたのでした。　船中泊

第9日目　ダンネブルグとエスキモナエ観光
北東国立公園には4ヶ所の常設基地があります。ダンネブルグはその内最大で夏の人口は12名です。基地はデンマークの主権を維持し北東グリーンランドを管理するシリウス・パトロールの本部でもあります。この犬ゾリ部隊はデンマーク海軍所属で、各チーム2名のドライバーと11～15匹の犬で構成されており、途中パトロールしながら350～500kgの補給品をソリで各地の貯蔵所に運んでいます。　船中泊

第10日目　ブロムスター・ブグテンとエラ島(エラ・オーヤ)観光
「花の湾」を意味するブロムスター・ブグテンは紫色や金色をした岩が遠くに見えます。ハイキングでは、より近づくことができます。本航海の中間地点は**エラ島**です。ナップザックと双眼鏡を持って島の頂上までハイキングすると、**5つのフィヨルド**と**ジャコウウシ**が草を食べている様子など素晴らしい景色が見渡せます。エラ島は**ハイキング天国**です。辺り一面が氷の詰まった海面、ごつごつした崖そして真っ青な氷山です。　船中泊

第11日目　イトコルトルミットとホール・ブレドニング観光
複合フィヨルドの出口にあるイトコルトルミットは**東グリーンランドの最北集落**で、伝統と近代的な生活様式が上手く融合しています。天気が良ければ、**オーロラ**が見えるかもしれません。この地方特有の手工芸品もお勧めです。　船中泊

第12日目　ライブ・フィヨルドとローデ・フィヨルド観光
ライブ・フィヨルドに到着します。双眼鏡を手に、**ハシグロヒタキ**、**ユキホオジロ**そして**タビガラス**などを見つけましょう。ローデ・フィヨルドでは浅瀬に座礁した、たくさんの氷山があたかも**氷山墓場**のようです。氷の間をクルージングする際、素晴らしい写真が撮れるでしょう。　船中泊

第13日目　フレデリックス・ダールとシド岬(シドカップ)観光
さらにスコアズビー・スンドの奥へ進み、巨大な氷山や**古代のチューレー遺跡**を見学した後、シド岬に到着します。この辺りの景色は予想をはるかに超えた、切り立った山々と、**何百と言う数の大きな氷山**が浮いていて、自分の感覚が狂ってしまうほどです。　船中泊

第14日目　デンマーク島観光
デンマーク島では、荒々しい景色と、背後の堂々とした氷河から頭を出している岩峰を見ながらのハイキングをお楽しみください。　船中泊

第15日目　デンマーク海峡クルーズ
デンマーク海峡を航行する際、**クジラ**の出現が多い海域でもありますから、是非、パルカを着用して外のデッキで探索される事をお勧めします。　船中泊

第16日目　タシーラク(旧アンマサリク)観光
タシーラクに上陸を試みます。人口約1,800名のタシーラクは**東グリーンランド最大の集落**です。**土地の人々との交流**や**流氷の間のクルージング**、**ハイキング**などでお楽しみください。　船中泊

第17日目　バーンストルフス・アイスフィヨルド観光
アンマサリク島の南の深い断崖に囲まれたバーンストルフス・アイスフィヨルドに到着します。崩落したばかりの氷山を探してクルージングをしたり、上陸してハイキングを楽しんだりします。　船中泊

第18日目　ナノルタリーク温泉とヘルヨルフスネス観光
午前、ヨーロッパ人の入植者が最初に住みついた場所の一つであるナルサク・クジャリクに上陸します。ヴァイキング入植時代にヘルヨルフスネスと呼ばれていた農地跡の発掘地を訪ねます。ここでは、ハイキングや流れゆく氷山を見ながら**大自然の中で温泉**につかるのもお勧めです。　船中泊

第19日目　グリーンランド沿岸クルーズ
グリーンランド西岸沿いに北上しながら最後の**北極講座**やリキャップなどをお楽しみください。　船中泊

第20日目　カンゲルルススアーク入港／下船／発→オタワ着
北極圏のわずか60km北にあるカンゲルルススアークはグリーンランドで最も長いフィヨルドの一つの最奥部にあります。町を囲むツンドラ平原には**ジャコウウシ**、**ホッキョクキツネ**などが多く生息しています。エクスペディション・スタッフに別れを告げて下船します。チャーター機にてカンゲルルススアーク空港からオタワに向かいます。オタワ着後、クォーク社指定のホテルに送迎いたします。北極旅行&クルーズのラストナイトをお楽しみください。　オタワ泊

第21日目　オタワにて解散
ホテルにて朝食後、解散となります。